



印刷業務を革新する 最適な出力ソリューションを

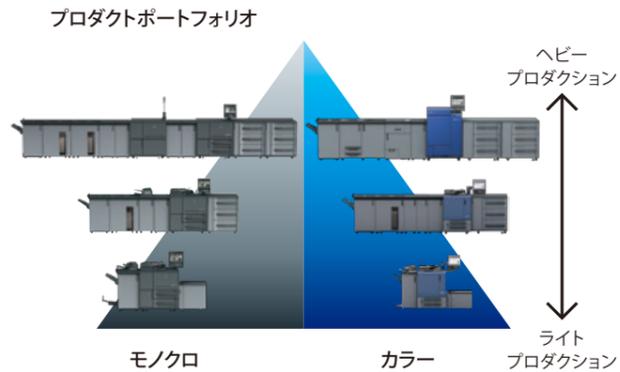
デジタルメディアとの連携ニーズの顕在化や、企業の出力物の多様化を背景に、小ロット印刷や可変データへの対応に適したデジタル印刷の普及が進んでいます。コニカミノルタは、世界シェアトップクラスの中低速デジタル印刷機はもちろんのこと、多様な印刷システムやサービスを提供することで、印刷業務の最適化を支援しています。



Digital Printing Systems

用途や目的に応じた 多彩な製品ラインアップ

商業印刷の現場では、アナログ印刷からデジタル印刷への転換が世界中で進んでいます。その背景には、テクノロジーの進化により、アナログ印刷とほぼ同等の画質や信頼性を実現するとともに、微妙な色調の再現性が向上したことがあります。コニカミノルタは、高度なコア技術を駆使して、より速く、より美しく、より安定したデジタル印刷を実現。カラー／モノクロの両分野で幅広い製品をラインアップし、お客様ごとに異なる用途や目的に合わせて、求められる品質や生産性、紙種、後加工などに応じた最適なデジタル印刷システムを提供しています。



Print Outsourcing Service

企業向けの最適な 印刷・出力サービスを提案

近年では、業務効率化やコスト削減、環境負荷低減に向けて、会議資料や帳票類、名刺、ダイレクトメールなど、業務上で使用する各種印刷物をいかに合理的・効率的につくるかが、企業の大きな課題となっています。コニカミノルタは、企業内印刷室向けに高速・高精度なデジタル印刷システムを提供するとともに、グループ会社であるキンコースを通じてオンデマンド出力サービスを提供。社内印刷とアウトソーシングの最適な組み合わせを提案することで、お客様社内の印刷・出力業務に関わる課題解決をサポートしています。

Marketing Print Management Service

企業のマーケティングプロモーションの 最適化へ

マーケティング部門における印刷・出力ツールの効率化と効果の最大化に向けて、制作から発注、納品に至る一連の業務を委託する「プリント・マネジメント・サービス」へのニーズが、欧州を中心に高まっています。コニカミノルタは、グループ会社でこの分野に豊富な実績を持つ英国のチャーターハウス社、豪州のエルゴ社のノウハウを活かして、マーケティング領域に特化した「Marketing Print Management (MPM)」をグローバルに展開。販促活動に関する出力物について、企画支援から業務プロセス改善、コスト改善などのコンサルティングまで、最大の投資対効果を挙げられるようトータルにサポートしています。



企業内印刷業務の最適化を支援する、コニカミノルタのプリンティングソリューション

Case 1 自動車メーカーの効果的なPRのために

課題

販促ツールに関わる業務の効率化

コンシューマー製品にとって、カタログやダイレクトメール、店頭POPなどの販促ツールは、その売上を左右する重要なもの。とはいえ、各部門がそれぞれ個別に多様な販促ツールを作成しているのは、その制作・出力に関わる労力やコストは、まとめる膨大なものになり、投資に対する効果の算出も難しくなります。

ある自動車メーカーでは、マーケティングスタッフを市場分析や戦略立案などに専念させるため、販促ツールの制作・出力業務を効率的に運用するソリューションを求めていました。



ソリューション

ムダや課題を洗い出し、お客様とともに解決

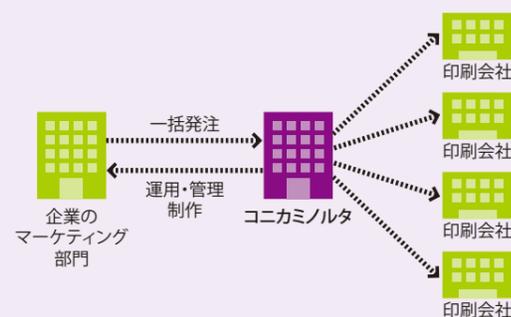
コニカミノルタグループのチャーターハウス社は、この自動車メーカーに対し、「Marketing Print Management (MPM) サービス」によるソリューションを提案しました。

まずは、販促ツールの制作・出力プロセスを熟知したスタッフが、各部門で綿密なヒアリングを実施。全社でどれだけの販促ツールが制作されているかを洗い出し、そのプロセスを可視化しました。その結果、「同じようなカタログを複数作成している」「共通化できる画像を何度も撮影している」といったムダを見つけ出すとともに、「同じ製品なのにツールごとに統一感がない」「求める品質に仕上げるための工数が多過ぎる」など、根本的な課題も分かりました。

この結果を踏まえ、マーケティング部門のオフィス内に専門性の高いノウハウを持ったスタッフを常駐させ、社内の販促ツール制作を一元管理することで、ムダや課題を改善。さらに、印刷やコンテンツ制作者などとのネットワークを活かして、ツールごとに最適な協業者を選択することで、品質向上とコスト低減を実現し、投資対効果の最大化を図ることができました。

マーケティング活動を支援する「Marketing Print Management (MPM) サービス」

コニカミノルタの「Marketing Print Management (MPM) サービス」は、企業のマーケティング部門からの販促物関連の企画から制作・運用業務を一括で請け負い、マーケティング活動の成果の最大化を図るサービスです。経験豊かなオンラインスタッフを派遣し、例えば印刷発注プロセスの改善や、デジタルメディアの活用を提案することで、コスト削減や業務効率化に加え、販促関連活動の効果の最大化に貢献します。また、出力機器メーカーとして培ったノウハウを活かして、印刷会社にプロセス改善や高性能な機器の提案を行うことで、印刷自体の品質向上や生産性向上にも貢献します。



Case 2 広告会社のプレゼン資料を、より美しく

課題

訴求力の高い資料づくりに適した出力環境

広告業界では、顧客企業へ訴求力の高いプレゼンテーション資料づくりが重要です。提案するコンセプトを理解していただくためには、視覚的に訴える高画質のカラー出力や効果的に加工された製本作成が必要になります。また、少量多種の資料が必要な案件においては、その出力だけでも大きな手間がかかります。さらに、急なシナリオ変更や修正などがあつた場合には、出力作業にまで手間を割けなくなる、といったケースもあります。



ソリューション

必要に応じて活用できる出力サービスを提供

コニカミノルタグループのキンコース・ジャパン(株)は、このような課題をもつ広告会社に対し、必要なとき、どこにいても、必要な量だけ、後加工や製本など最適な形態で出力できる「On Demand Print (ODP) サービス」を提案しています。

キンコースは、全国的な店舗ネットワークとオンラインネットワーク、さらに専任の営業担当によるきめ細かな対応が取れる体制を整えています。お客様は作成した資料データを渡し、使用したい体裁の要望を伝えるだけで、手間と時間をかけずに最適な出力物を受け取ることができます。例えば、深夜に資料データをオンラインで送付すれば、翌朝に店舗でプリントされた資料を受け取ることが可能です。また、高速カラー出力機を全店に配置しているため、写真やCGなどの画像も美しく出力できます。さらに、さまざまな厚さや質感の紙を使用できるため、ニーズに合致したさまざまな仕様の資料を1部から出力可能です。

こうしたサービスを通じて、お客様の時間や工数に負担をかけずに、より訴求力の高い資料をタイムリーに制作できる出力ソリューションをご提供しています。

用途に応じて最適な出力サービスを提供する「On Demand Print (ODP) サービス」

コニカミノルタは、お客様企業の出力アウトソーシングニーズに応える「On Demand Print (ODP) サービス」を展開しています。出力物の用途・目的に応じて、さまざまなサイズ、用紙での出力から、仕上げ・加工、さらにはデザイン・レイアウトに至るまで、多様なサービスを提供しています。また、機密性の高い資料の出力や大量ロットの出力にも対応する体制を整えています。

さらに、自社内にプリントセンターをもつお客様に対しては、コーディネーターがお客様先に常駐してプリントセンターの運営・管理業務をサポートします。



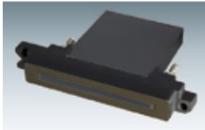
インクジェット技術の可能性を拓ける、 新たなイノベーションを

コニカミノルタは、高度なインクジェット技術を駆使して独自のインクジェットヘッド、プリンター、そしてインクまでも開発し、高速化や高画質化、低消費電力化といった市場ニーズにお応えしてきました。今後もさらなる技術革新を通じて、産業用インクジェットの活用範囲を拡大していきます。



大型のサインボードへの プリントを効率的に

経済発展が著しい中国などを中心に、看板や屋外ディスプレイ用の大判インクジェットプリンターの需要が拡大しています。コニカミノルタは、大型プリントの課題である画質と効率性を両立するイノベーションを実現。ノズルの高密度化で高画質を、印字幅の拡大によって生産性を高めるとともに、プリンターの消費電力削減にも貢献しており、優れた機能と品質が認められてトップシェアを獲得しています。



インクジェットヘッド「KM1024」

テキスタイル分野での 高精細なデザイン表現に

近年、テキスタイルの分野では、多品種・小ロット生産対応できる「デジタル捺染」が広がっています。コニカミノルタのテキスタイルプリンター「Nassenger」は、高度なインクジェット技術により、業界最速クラスのスピードで、なめらかなグラデーションや微妙な色調を再現。消費電力や廃棄物、水資源使用の削減にも寄与することから、世界各地で高評価を獲得しています。



Nassenger PRO1000



電子回路基板の精密な回路プリントに

インクジェットは、ヘッドがプリント面に接することなく、精密で高速なプリントが行えるため、電子回路の配線形成や、液晶パネル用カラーフィルターの印刷、太陽電池のレジスト成膜など、エレクトロニクス分野でも期待が高まっています。コニカミノルタでは、各種インクはもちろん、多様な薬液にも対応可能なインクジェットヘッドを開発し、エレクトロニクス産業の生産効率向上に貢献します。

Topics 1

フランスMGI社と提携し、 デジタル印刷分野での対応力を強化

商業印刷分野のデジタル化が加速するなかで、樹脂など紙以外のメディアへの出力や、印刷物に高付加価値を与える後処理加工へのニーズが高まりつつあります。コニカミノルタは、こうしたトレンドを見据え、デジタル印刷市場において高いマーケティング力と独創的な開発力を持つフランスの出力機器メーカー、MGI Digital Graphic Technology社 (MGI) と開発・販売業務を提携しました。今後は同社が得意とするデジタル後処理加工や産業用印刷の成長分野において、両社の強みを融合しながら積極的な展開を図っていきます。



Topics 2

プロフェッショナルのニーズに応える インクジェット印刷機「KM-1」を開発

近年の商業印刷分野では、デジタル化が進展する一方で、プロフェッショナルのユーザーを中心に、オフセット印刷に比べて画質や信頼性が不十分との声が聞かれています。こうしたニーズに応えるべく、コニカミノルタでは高画質・高信頼性のインクジェット印刷機「KM-1」を開発。コニカミノルタのインクジェット技術と小森コーポレーションの搬送技術を融合することで、コート紙、非コート紙、アート紙など幅広い紙上で、オフセット品質に迫る高品質を実現します。さらに、印刷フィルムなどの製版が不要というインクジェット印刷ならではの強みを活かして、さまざまな可変データの印刷を効率化します。



KM-1